

⑳ リース作り

- 子どもたちに伝えたいこと
 - 蔓や飾りに使う身近な植物を通して、植物へ親しみを感じてほしい。
- 実施時期：11月から12月頃まで
- 実施場所：室内（葛の採集から取り組む場合は、川原も）
- 対象学年：全学年
- 関連教科：総合、図工、生活科
- 時数：1時限～3時限
- 事前準備



< 葛で作ったリース >

- (1) 学校：リース台、リースにつける飾り
 - (2) どんぐりクラブ：飾りに使う植物の採集
- 当日

- (1) 準備する材料や道具

学校：グルーガンとホットボンド、木工ボンド、飾り類（リボン等）

どんぐりクラブ：グルーガンとホットボンド、ワイヤー、リース台、飾り類、説明用の葛のつる

- (2) 授業の流れ

- ① あいさつ
- ② 使う自然物の話
- ③ リースの作り方の説明
 - 最初に吊りひもをつける。
 - どんぐりなどワイヤーでつけられないものは、グルーガンで付ける。
 - まつぼっくりなどはワイヤーで取り付けることもできる。
- ④ リース作り
- ⑤ 発表
- ⑥ 終わりのあいさつ



< 朝顔のつるで作ったリース >

- 9 備考

- リース台には、くずや朝顔・いものつるなどを使う。
- リースに飾るものも、できるだけ自然物にするとよい。

例 木の実（まつぼっくり、ムクロジの実、ノイバラの実、どんぐり等）、木の葉、草の実（エノコログサ カラスウリ等）、種、その他



< いろいろなリース >